

保護者の方にも必ず見せてください

### 私立高校の出願について【重要】

27日（月）は、二中の私立高校の出願日です。（都合により別の日に出願を設定している人もいます）

二中だけではなく、この日、大阪府下の多くの中学生が出願で移動します。途中の道や駅や電車でも中学生が多くなります。一般客に迷惑がかからないように、マナーを守りましょう。

この週末に、制服の点検をお願いします。ボタンがなかったり、ほころんでいるところは直しましょう。

出願に際しては、以下の7点をしっかり頭に入れて、出願作業がスムーズにいくようにしましょう。

#### ① 服装 言葉づかい 態度

悪いとチェックされ、合否に影響します。入試は出願から始まっていることを忘れずに。

#### ② 交通のチェック

駅で時刻表をもらう、時間をはかる、交通費を確かめるなど、1人になっても行けるようにしっかりチェックしておきましょう。

#### ③ まとまって出願

受験番号が続くと、試験の席も近くなります。クラス順出席番号順に出願すること。（学科やコース別になっているところもあります。）

#### ④ 受験票は大切に。

願書を出すとくれます。これがないと受験できません。大切に持って帰って来ること。

#### ⑤ みんなと一緒に出願しない人

都合でみんなと一緒に出願しない人は、あらかじめ担任に連絡し、必ず確認をしておくこと。

⑥ 何かあったとき

万一何かあったときは、すぐに二中に連絡すること。

**072-422-1532**

⑦ 出願後、必ず二中に帰って受験番号を報告すること。

まとめて出発し、まとめて帰ってくる。図書室で先生の確認をうけ、受験番号を記入して帰ります。

**☆月曜日の持ち物☆**

- (1) 願書などの必要な書類（当日渡します）
- (2) できれば願書に使った印鑑（大切な印鑑は持ってこない）
- (3) 交通費
- (4) 黒ペン、メモ帳（電車の時刻のメモなどに）
- (5) 昼食（二中で食べてから出発します）
- (6) 二中バッグ
- (7) 腕時計（あれば）

**入試は社会勉強のひとつ！**

入試や面接など、皆さんはこれから二中の先生以外の大人の人と、自分の進路に関わって接していくことになります。

その時、「合格するためにああしよう、こうしよう。不合格にならないように、あれはしてない、これはしない。」など、自分の損得のためだけに判断し行動すると、大切な勉強の機会を失います。

出願時の礼儀作法を守ったり、二中以外の大勢の人の中で試験を受けたりすることは、皆さんにとって、とても良い社会勉強の機会です。大学生の就職活動もそうなのですが、受験や面接は、しんどいけれども、社会にでるためにはとても良い学びの機会なのです。そう考えると、「合格」というような目の前に迫る目的だけではなく、将来社会で役立つ「経験」として、出願や入試や面接に立ち向かうことができます。

これから残された時間に、学習面では精いっぱい努力をしましょう。きちんと過去問に向き合い、対策を立てましょう。学校の授業にも真剣に取り組みましょう。校長先生にしてもらった面接練習で学んだことや指摘されたことを、本番の入試の面接でも活かしていきましょう。

「出願」は、その学びの第一段階です。